備前市事務事業評価表

I	事務事業名	٨١٩			コード	担当課係	都市整備課都市計画係	
	争协争未有	公園管理事業(備前)			01-01-07-03	担当者	牛房裕二	
	事業実施其	期間		昭和50年~			0869-64-1834	
			大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり				
				生活しや	すいまちづくり			
	事業(政策	も)体系	小項目	公園緑地				
				公園施設の利用促進と充実				

	事業について						
	目的	都市公園等の適正な維持管理を行うことによって、公園利用者の安全と利便性の向上を図るため					
対 (誰のために)		公園利用者					
	内容	公園及び遊具の定期点検を行い、公園内の除草、植栽の剪定、防除・施肥、かん水、清掃を 実施する。また、公園緑地等協議会に要望やアンケートの提出、会費の納入事務等する。					

清掃 (除草) 等 52 □		事業の結果	1													1
Table Ta		宝炼项目		174	丰度											
清掃 (除草)等 52 回 たりコストに 意しながら効か での評価を まままままままままままままままままままままままままままままままままままま				数な	تع			数	な	تا	(単位)		数	など	(単位)	
第1															· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	事業費や単位当
事業費 財源 事業費 財源 事業費 財源 事業費 財源 事業の 日本					5]									<	
事業費 財源 事業費 財源 事業費 財源 事業費 財源 直接事業財 2,083 電産株の企会 直接事業財 電接事業財 電産株の企会 人件費 875 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 7.958 会計 0 会社 0 会社 0 会計 0 会社 0	管	理都市公園数				1 個所										性の評価を行っ
事業費 担援事業財 2,083 日本日本の名 日本日本の名 日本日本の名 日本日本の名 人件費 875 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 70	L															र रहे।
事業費 担援事業財 2,083 日本日本の名 日本日本の名 日本日本の名 日本日本の名 人件費 875 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 受益者負担 人件費 70			± 4	W ====	0-	+ 'Æ	=	***	_		+ 'Æ	=	*** ===		D+ \Æ	. ~
人件費 875 支益省負担 人件費 支益省負担 人件費 支益省負担 市債 市債 市債 市債 必要人員 0.10 人 結果指標名 施設点検 結果指標量 24 場所 2,958,000 円 中世の上のコスト① 123,250 円 お果指標量 2,958,000 円 本結果指標名 名成果指標上面 結果指標量 第単位 財前年比 一 方面 内 財前年比 円 再 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 内 円 日 円 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 <td></td> <td>- 414 </td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>美賀</td> <td></td> <td></td> <td>才源</td> <td></td> <td>美賀</td> <td></td> <td>-</td> <td>4</td>		- 414 						美賀			才源		美賀		-	4
(単位:千円) 市債 市債 市債 市債 市債 市債 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ŧ.	〕 業 賞														-
合計 2,958 般財源句 2,958 合計 0 般財源句 0 合計 0 松財源句 0 木		(単位・壬円)	人件質	_ 8/3			人件負	_	- 2			八計包	_		4	4
必要人員 0.10 人 結果指標名 施設点検 結果指標量 24 果 単位 回 対前年比 — 0.00% 事業費 2,958,000 円 財産のよりのフスト() 123,250 円 お無指標名 高成果指標に含まり、これでは、一 総裁罪指標量 意しなが、有交性の評価を行っています。 財施日報 意しなが、有交性の評価を行っています。 お別前年比 円 フ前年比 円 ア 円 ア 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 円 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		(丰匹・113)	△ ±+	2 058		2 058			<u>\</u>		0				= 0	_
結果指標名 施設点検 結果指標量 24 単位 回 対前年比		心面と言	- Bi						- 0	TRANS AN CO				O The Medical To	4 0	4
 結果指標量 24 単位 回 対前年比 — 0.00% 事業費 2,958,000 円 単位当たりコスト① 123,250 円 結果指標名 結果指標名 結果指標名 結果指標量 単位 対前年比 — 円 フが1年比 円 フが1年比 円 円 円 							 									1 1
果 単位 回 対前年比 一 0.00% 事業費 2,958,000 円 単位当たりコスト① 123,250 円 店場指標名 お果指標名 結果指標量 単位 単位 対前年比 ブ前年比 円 フップラマントの評価を行って下さり。 アーカー 円 円 円 円 円	結						-									1 /\
事業費 2,958,000 円 単位当たりコスト① 123,250 円 結果指標名 おまま指標量 結果指標量 単位 単位 対前年比 フ事業費 円 円 円	果	単位														1 / \
事業費 2,958,000 円 単位当たりコスト① 123,250 円 結果指標名 おまま指標量 結果指標量 単位 単位 対前年比 フ事業費 円 円 円	指揮	対前年比							0.00	0%						1 5 1
単位当たりコスト① 123,250 円 円 円 事業の目的やなるの数値目標であるが、具体によるが、具体によるが、具体によるが、具体によるが、具体によるが、具体に対している。 結果指標量 単位 単位 対的年比 一 円 円 円		事業費		2,958,0	000	円	1				円				円	1 / 1
ACR 19 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15		単位当たりコスト①				円					円				円	
結果指標車																
機 利用 ② 事業費 B B B B	結	結果指標量														る以来担保に由 意しながら有効
機 利用 ② 事業費 B B B B	果坦	単位					İ				_			_		性の評価を行っ
② 事業費 円 円 円 / / /	標	対前年比														【 大下さり。
円 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	2	事業費				円					円				円]/ /
		単位当たりコスト2				円					円				円	у //

到達目標値	到達目標値			毎年
対前年比 —				
成果指標量	0			
	17年度			
成果指標名	公園内事故件数	式又は説明	2	公園利用者からの報告
事業の成果				

事業の目 動業の日 的、対象、 内容を考え ながら目的 妥当性の評 価を行って 下さい。

事務事業の評価

	子切子未りい画		
		■ 関係法令等で目的が定められており妥当である	課題認識
E	1	■ 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	
Đ.	目的の妥当性	□ 事業開始当初の目的から変化しつつある	
٠		■ 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	
X		7	都市公園を利用する市民は、子
氢	₹	□ 受益者の拡大を検討する余地がある	ども連れの家族、近所の住民、
, ,	対象の妥当性	□ 受益者の縮小を検討する余地がある	桜の季節のみという偏りがあ る。市民全員が利用してみたい
字		■ 現在の対象者は妥当である	という魅力ある安全な公園を目
0		■ 市民、団体などから要望・要請のある事業である	指す。また、都市公園の健全な
妥	市民ニーズの妥当性	■ 市民に概ね好評な事業である	発展のため、公園緑地等協議会
当性	<u> </u>	■ 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	に要望、アンケートを提出して
性	E	■ 国・県又は関係法令で定められている事業である	いる。
部研		□ 民間に類似サービスがある	
IΠ		■ 本市が関与すべき事業である	
		■ 事業を取り止めた場合の影響は大である	
		□ 単位当たりコストは増加傾向にある	
	コストの効率化	■ コスト削減の努力をしている	
		■ できる限り民間活力を利用している	游具等の安全点検を公園管理マニュ
交率		□ 受益者負担額は適正である	アルに基づき定期的に実施するとと
性性	E	■ 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている	もに、清掃(除草)委託時に、作業
O.		□ 他に有効な代替手段が見当たらない	内容別に回数を見積り、委託してい るがより有効な維持管理ができる作
<u>=1</u>		□ 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	業内容を導出していく。さらに、コ
佰	Б	□ 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	スト削減を図っていく。
1	職場の効率化	□ 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	
•		■ 事業の進行管理を定期的に行っている	
		■ 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
	目的達成度	■ 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	
有		□ 成果指標は前年度より向上している	 公園利用者の事故をなくし、安全な
交		■ 成果は向上しており今後も向上する見込みである	公園利用省の事故をなくし、女主 公園を目指し、利用者からの苦情
性の		□ 今後、成果指標は向上する余地がある	内容は、ゴミに関することや公園利
U. ≣ĭ		■ 事業について積極的に情報提供している	用のことが多いので、この苦情をゼ
· 信		■ 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	口にするように努力する。
10.	, , , , , , ,	■ 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	
L		■ 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価

事業の目的せその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

安全な公園を目指し、遊具等の安全点検を公園管理マニュアルに基づき定期的に実施するとともに、清掃(除草)作業についても市民協働による管理と公園利用者の公共意識の向上を図ることを目標とする。

評価区分 <A~E> B

(平成17年度事業)

今後の方向性

口 さらに重点化する(行政	資源を集中的に投え	(入する) 🛘 事業の縮小を検討する
□ 現状のまま継続する		□ 休止・廃止を検討する
■ 見直しのうえで継続す	る	□ 完了・統合
翌年度 結果指標量①	24	結果指標量②

翌年度 結果指標量① 目標値 成果指標量 〇

以吾争り	貝			
評価の視点		改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	定期的な安全点検の実施 市民協働による維持管理		毎年	より気持ちよく安全に利用できる公園になる。
妥当性			毎年	利用者による公園愛護精神の高揚